〇総務省告示第二百八十八号

第 供 に 基 + 係 礎 る 七 的 交 条 電 付 第 気 通 金 及 信 項 役 U \mathcal{O} 負 規 務 担 定 \mathcal{O} 提 金 に 算 基 供 定 づ に 等 き、 係 規 る 平 交 則 第 成 付 + 金 + 八 及 七 年 75 条 負 総 第 担 務 省 金 項 告 算 に 定 示 規 第 等 定 兀 規 す 則 百 る 平 総 + 務 成 九 大 号 + 臣 兀 基 が 年 別 礎 総 に 務 的 告 電 省 気 令 示 す 通 第 六 る 信 方 + 役 法 務 兀 を 号 \mathcal{O} 定 提

平成二十四年七月二十七日

8

る

件

 \mathcal{O}

部

を

次

 \mathcal{O}

ょ

う

に

改

正

す

る

総務大臣 川端 達夫

第 兀 条 中 第 条 第 項」 を 第二 条第 項」 に、 第二条第 項」 を 第三 条 第 項 に 改 め、

同条を第五条とする。

第

二条

第二

項

_

12

改

 \Diamond

同

条

を

第

兀

条

とす

る

貮

٧٧

B

B

第三 条 第 項 中 \neg 第 --- 条 第 項」 を \neg 第二条 第 項 に 改 め、 同 条 第二 項 中 「 第 条 第 項」 を

盐 最 第 耳 9 筱 金 把 9 条 鮃 第 Щ を 耳 定 H 翀 虐 項 を 戡 S 9 弁 浬 中 ഥ 数 承 _ | | | 数 9 꽢 崮 +成14 最 年 度 を 後 山 盤」 0 併 数 压 総 を __ 9 に 豥 回 算 に、 改 畍 0 め ⟨L 定 丰 第64-対 丰 象 田 年 中 H 屈 \times 度」 9 恒 S 第27 9 廖 Ħ 門の に、 9 H 緗 軯 籴 4 币 徭 山 渔 扵 泄 葉 \mathcal{O} 緷 亩 숒 屈 磔 恕 定 쏊 9 於 残 を 쏊 溪 伙 余 闽 冥 쏊 Щ 9 闽 Ⅲ 烮 繈 緗 溪 $\widehat{\text{IIII}}$ 廖 闽 贫 卓 $\widehat{\mathbb{Z}}$ 豥 9 Ⅲ H \dashv 総 9 緗 緗 数 亭 山 趕 一些 Ċ 泄 軝 総 を 年 (Y 亩 数 庥 削 承 . O り、 残 に B 公 余 <u>□</u>||| 拿 盤 数 数 金 に、 政 \sim 7 Ç 庥 庥

Ħ 第 偨 \mathcal{O} H 嵐 額 三 を 9 ء 桮 嵐 4 最 裕 \mathcal{O} 算 項 軯 9 溪 艦 終 算 定 数 艦 中 定 耳 通 溪 9 数 算 定 12 述 溪 氲 嵐 渔 定 に 用 前 耳 偨 絁 洏 7 用 艦 ## 月 1 月 を 山 氚 冥 # る 9 が 1 5 翭 算 る 数 総 揣 樑 ŧ \mathcal{O} 嵐 妆 定 下 9 数 辨 ŧ \mathcal{O} 定 侕 (1) 対 と 12 扵 緗 田 \mathcal{O} γ (1/2 9 9 象 と を 偨 卓 \sim 丰 9 併 9 些 年 削 L 最 り、 雪 升 度 慾 同 承 耳 算 併 9 数 \mathcal{O} 年 終 H 承 12 算 S 残 寅 定 度 月 を 0 数 残 妆 定 余 \mathcal{O} 耳 削 盟 繈 余 以 象 電 H 月 <u>[1</u> 降 9 繈 年 気 が 庥 9 3 ŋ 算 9 4 9 と 度 通 B な 4 \mathcal{O} 信 定 渔 県 \Box <u>=</u>iili 禦 る 事 数 盤 法 対 渔 筱 場 業 盤」 象 鮃 <u>(1)</u> 定 9 合 に 庥 华 を 法 年 定 耳 __ を を 改 度 \mathcal{N} 偨 $\overline{}$ 除 雪 昭 を \Diamond \mathcal{O} 偨 耳 艢 把 艦 Z 併 和 --- 溪 数 弁 月 五. 溪 \mathcal{O}^{γ} 嵐 承 + 承 前 以 通 県 氚 9 崮 降 終 崮 年 九 緗 県 洏 kを 度 緗 k年 لح 箅 卓 筱 臣 残 加 な 定 9 9 繈 臣 法 卓 經「 慾 え 余 律 る 9 耳 田 に 額 第 場 慾 数 $rac{1}{2}$ 八 改 を 合 数 9 に に 同 民 条 算 + 12 9 \swarrow \Diamond 改 \Box 六 \Box め、 12 定 は H □||| <u>|</u> + _ 号) 75 数 す 次 る に \times 同 \mathcal{O} \mathcal{M} F7 _ 月) 場 に 耳 改 庥 恒 条 合 を 江 第 項 改 H \mathcal{W} \emptyset を 8 3 耳 9 負 を 9 9 項 加 \mathcal{O} 鮃 下 加 把 定 中 え 担 .|-同 耳 数 に 金 え 条 恒 耳 扵

す 合 \mathcal{O} 間 条 る は に 最 を 場 算 終 第 月 合 そ 三 以 定 算 降 \mathcal{O} 対 定 条 最 لح 認 象 月 終 す な 年 が 可 算 を 度 算 る る 場 受 定 定 \mathcal{O} 月 合 け 翌 対 に る が 年 象 算 は ま 度 年 定 + で に 度 対 \mathcal{O} 0 \mathcal{O} 象 月) 間 1 年 月 7 度 前 法 以 لح 第 降 \mathcal{O} 項 __ あ \mathcal{O} 百 と 月 な 規 九 る り、 以 定 条 \mathcal{O} 降 中 は 第 と カン __ な 最 最 つ、 項 る 終 終 及 場 算 算 び 支 合 定 定 第 援 を 月 月 百 機 除 + 関 \mathcal{O} \mathcal{O} <_ ° 条 が 前 前 月 算 第 月 定 と、 最 項 対 لح 終 象 \mathcal{O} あ 算 認 年 定 度 る 前 可 年 を \mathcal{O} 月 \mathcal{O} 受 は 度 + が 残 算 け 余 月 前 定 て 年 末 額 妆 1 度 を 象 な ま 残 算 年 で 1 余 定 度 場 \mathcal{O}

4

同

لح

額 を 算 定 す る 場 合

第 条 第 項 を 次 0) よう に 改 8 る

衅 緗 山 泄 亩

2

前

項

 \mathcal{O}

合

算

番

号

単

価

は

次

 \mathcal{O}

式

に

ょ

り

算

定

す

る

Ł

 \mathcal{O}

滷 裕 艦 冥 漸 $\overline{\parallel}$ # 辮 茶 (1/2 $rac{1}{2}$ 9 維 4 ~ 类 솾 額 9 中 盤

 $\forall H$ 蔟 襚 黙 9 洲 擬 辮 豥 Ĩ 庺 \mathcal{N} 費 田 0 盤

+

4 渔 虐 併 承 崮 k田 쬺

•|•

鮃

定

扵

袭

弁

庚

9

丰

年

庚

9

 \vdash

耳 なな

5

禦

定

类

偨

年

声

012

耳

H

での

間の予

渔

緷

定

类

偨

쏊

溪

漸

Ⅲ

緗

卓

9

慾

数

9

 \Box

<u> ⊐</u>iili

象 年 第 度」 条 第 に 三 改 項 め、 中 同 _ 条 そ に \mathcal{O} 算 次 定 \mathcal{O} し 項 た 年 を 度 加 え、 を 同 「 算 条 を 定 第 対 象 条 年 لح 度 す \mathcal{O} る 前 年 度 に、 そ 0 <u></u> 年 度」

4 算 定 対 象 年 度 \mathcal{O} 前 年 度 \mathcal{O} 最 終 算 定 月 が 前 項 12 規 定 す る 番 号 単 価 を 接 続 電 気 通 信 事 業 者 等ごと 0

負 担 金 \mathcal{O} 額 \mathcal{O} 算 定 に 用 1 る 期 間 中 \mathcal{O} 月 لح な る 場 合 に あ 0 て は 同 項 \mathcal{O} 規 定 に か カン わ 5 ず、 第 項 \mathcal{O}

規 定 に ょ り 算 定 L た 番 号 単 価 は 原 則 لح L て 当 該 期 間 中 に お け る 算 定 対 象 年 度 \mathcal{O} 前 年 度 \mathcal{O} 最 終 算

第 定 百 + 以 · 条 外 第 項 0 算 認 可 0 申 請 に 通 係 信 る 番 負 担 金 \mathcal{O} 係 額 \mathcal{O} 算 負 定 担 に 金 用 7 額 る 当 算 該 適 格 電 気 通 信 事 業 者 に 係 年 る 度 前 年

月

 \mathcal{O}

月

 \mathcal{O}

定

対

象

電

気

号

 \mathcal{O}

数

に

る

 \mathcal{O}

 \mathcal{O}

定

に

用

1

る

ŧ

0

と

L

同

 \mathcal{O}

法

を

算

定

対対

度 残 余 額 (算 定 規 則 第二 + 七 条 第 項 \mathcal{O} 残 余 \mathcal{O} 額 を 1 う。 以 下 同 じ を 算 定 する 場 合 に あ 0 て は

最 終 算 定 月 \mathcal{O} 月 末 \mathcal{O} 算 定 対 象 電 気 通 信 番 号 \mathcal{O} 数 に 係 る 算 定 に 用 7 る ŧ \mathcal{O} とす る。

第二条の前に次の一条を加える。

(用語)

第 条 \mathcal{O} 告 示 12 お 1 て 使 用 す る 用 語 は 電 気 通 信 事 業 法 昭 和 五. + 九 年 法 律 第 八 + 六 号 。 以

法 とい う。 及 び 基 礎 的 電 気 通 信 役 務 \mathcal{O} 提 供 12 係 る 交 付 金 及 び 負 担 金 算 定 等 規 則 $\overline{}$ 亚 成 + 兀 年 総

務 省 令 第 六 + 兀 号 。 以 下 _ 算 定 規 則 لح 1 う。 に お 1 7 使 用 す る 用 語 \mathcal{O} 例 12 ょ る ほ か 次 0) 各

に 掲 げ る 用 語 \mathcal{O} 意 義 は、 そ れ ぞ れ 当 該 各 号 に 定 \Diamond る とこ ろ に ょ る。

算 定 対 象 電 気 通 信 番 号 \mathcal{O} 総 数 算 定 対 象 電 気 通 信 番 号 \mathcal{O} 数 \mathcal{O} 合 計 を 1 う。

の電気通信番号の数の合計をいう。

予

測

算

定

対

象

電

気

通

信

番

号

 \mathcal{O}

総

数

次

 \mathcal{O}

式

に

ょ

り

算

定

す

る

接

続

電

気

通

信

事

業

者

等ごとの

毎

月末

4 渔 軯 定 松 偨 쏊 溪 闽 1 緗 卓 9 総 数 敷 数 # 箍 9 強縮 数 7 H B \sim M Ñ 1 7 4 77 褡 出 オオ °

||們 耳 9 樑 定 松 偨 쏊 冥 渔 Ⅲ 緗 卓 9 慾 数 們 耳 9 衅 定 松 籴 艦 冥 演 氲 緗 声 9 総 数がない 譃 $\Box \triangleright$ <u>.</u> H

S 4 H 丰 田 9 4 渔 軯 定 华 숒 艦 冥 運 洏 緗 山 9 慾 数)

X 把 併 皿 耳 9 衅 定 松 偨 쏊 溪 漸 Ⅲ 緗 卓 9 総 数 ()) 併 回 耳 9 衅 定 於 籴 쏊 冥 闽 洏 緗 亭 ė 総数がな

誠 $\widetilde{\restriction}$ H J 4 ₩, 丰 併 川 田 0 4 渔 軯 定 於 숒 艦 冥 渔 Ⅲ 緗 亭 9 総 数)

号

 $\cdot | \cdot$ 把 併 們 圧 9 算 定 栏 숒 쏊 冥 闽 $\widehat{\text{IIII}}$ 緗 声 9 総 数 (連 一角 把 圧 9 算 定 举 偨 쏊 冥 漸 Ⅲ 緗 亨 0 総 数が

3 5 旅 $\Box \triangleright$ 7 H J 4 Ħ 丰 併 虐 Щ 9 4 渔 緷 定 於 숒 쏊 溪 演 1 緗 卓 9 慾 数)

三 け れ 前 年 ば な 度 5 過 な 不 足 1 単 額 位 と 次 な 0 る 式 年 に 度 ょ り 以 算 下 定 す 「 算 る 定 法 対 第 象 百 年 九 度 条 第 とい 項 う。 及 び 第 \mathcal{O} 百 前 + 年 条 第二 度 に お 項 1 0 7 認 支 可 援 を受け 機 関 な が

徴 収 す る 額 カン 5 当 該 前 年 度 \mathcal{O} 適 格 電 気 通 信 事 業者ごとの 補 て λ 対 象 額 \mathcal{O} 合 計 額 と支 援 機 関 \mathcal{O} 支

援

前年度過不足額

쏊

業

務

に

係

る

費

用

 \mathcal{O}

額

 \mathcal{O}

合

計

額

を

控

除

L

た

額

を

7

う。

鮃 定 扵 袭 쏊 冥 闽 $\widehat{\mathbb{III}}$ 緗 亭 9 慾 教 4 用い J 禦 定 \subset 4 緷 定 类 숒 併 庚 0 削な 併 寅 9 \vdash 耳 0 軯 定 扵 偨

溪 演 **∏**∏ 緗 声 9 数 4 負 世 金 9 盤 9 禅 定 $\widetilde{7}$ 用い N 耳 Z \mathcal{O}_{λ} 軯 定 於 숒 併 寅 9 些 併 寅 9 12 耳 9 軯 定

述 偨 艦 溪 通 1111 緗 亭 9 数 R 負 世 金 9 繈 9 緷 定 $\widetilde{()}$ 囲い Ø 月 H S 9 接 続 쏊 冥 渔 $\widehat{\text{IIII}}$ # 牃 桝 翀 (1/2 \sim 9

負担金の総額の合計額

+樑 定 於 숒 併 寅 9 把 K 件 庚 9 \vdash 圧 9 算 定 抖 偨 쏊 溪 漸 氲 ㈱ 声 9 数 P) 負 世 金 9 繈 9 禅 币 $\widetilde{\cap}$ 用い

 \mathcal{W} 耳 5 禅 定 华 숒 併 承 9 吧 併 承 0 12 耳 0 衅 定 於 숒 쏊 冥 闽 訓 緗 声 9 数 PH 負 拉 金 9 額 9 算 定

F7 田 \mathcal{N} 圧 H S 0 負 世 **※** 9 額に 対応 \subset 7 遖 裕 쏊 冥 闽 Ⅲ # 揣 桝 (1/2 \mathcal{C} 9 账 烮 遖 裕 쏊 溪 漸 氲 #

業者の算定自己負担額の合計額

禅 定 松 来年 声 0 前年度 適の調 格 鼯 冥 漸 # 揣 幹 (1/2 \mathcal{C} 0 維 てん対象額 (算 定 类 숒 併 東の

響

戡 併 <u>[1</u> 嵐 币 庚 洏 ٦ がな $\widetilde{()}$ # 5 哲 ないて 蔨 牃 深 妆 田 9 4 N 75 緷 B 盤 鮃 定 7 譃 訂 <u></u> 黙 \square 屈 浬 負 <u>(1)</u> 世 徭 H 舥 繈 皿 S \vdash 条 R 点 卓 世 (1) (1) 徭 趨 戡 Nr 2 J 屈 7 币 9 繈 4 \mathcal{N} 戡 繈 \mathcal{N} 控 <u>[1</u> 定 屈 深 强 がべ 9 滷 $\overline{}$ B 黙 田 4 鋲 定 14 75 F) 7 4 4 繈 控 ٦ <u>(1)</u> 越 5 深 算 箍 $\Box \triangleright$ \subset 4 定 4 $\widetilde{(1)}$ ない 繈 Ħ \subset 4 ĪI \sim 交付付 繈 点 <u>`</u> $\widetilde{1}$ $\widetilde{(1)}$ 金 账 皿 規 烮 9 定 籴 額 滷 4 徭 7 裕 \mathcal{W} ω 髌 艦 力 屈 法 鬞 9 \sim

なる場合には零)とする。)の合計額

+ $\forall H$ 蕿 幾 黙 9 洲 蔟 継 豥 <u>(1)</u> 庺 B 費 田 9 쑖

鮃 定 华 偨 併 庚 9 虐 併 寅 0 丰 無 承 崮 \forall 田 額)

予 測 前 年 度 過 不 足 額 次 \mathcal{O} 式 に ょ り 算 定 す る 前 年 度 過 不 足 額 \mathcal{O} 予 測 額 を 7 う。

予測前年度過不足額

兀

松 耳 5 鮃 偨 H 禅 币 併 3 定 扵 9 於 東 偨 9 接 숒 艦 続 吧 併 溪 쏊 寅 闽 K 9 併 溪 Ⅲ 丰 闽 庚 緗 併 9 山 洏 # 9 庚 \vdash 9 総 揣 耳 12 9 数 茶 貅 田 衅 × 9 Ħ 定 (1) 4 좵 松 \sim 渔 9 定 숒 負 松 儡 緷 出 溪 定 偨 金 쏊 闽 栏 0 袭 溪 逥 慾 闽 緗 틢 額 4 溪 ∭ 9 9 緗 闽 数 亭 洏 9 緗 4 얦 数 声 負 出 4 9 総 負 (4) 盐 9 数 (4) 쬺 P) Ö 9 用い 額 軯 9 \wedge 定 鮃 7 緷 定 田 币 5 \subset 用い 4 B 糾 耳 Z^z 定 B

軯 <u>(1)</u> \mathcal{W} 用 定 耳 於 Ø 숒 5 衅 併 耳 946 定 寅 での 华 9 丰 숒 負 併 K 拉 併 寅 金の額に 9 承 丰 9 併 庚 耳 · 松 心 0 9 12 緷 $\overline{}$ 圧 币 7 9 华 滷 禅 숒 裕 定 쏊 쏊 溪 冥 숒 演 渔 쏊 Ⅲ 冥 Ⅲ 緗 # 闽 卓 牃 9 Ⅲ 数 茶 쎼 (1/2 4 声 9 負 \mathcal{C} 9 数 世 账 4 金 烮 負 9 繈 出 遖 9 裕 金 쏊 9 衅 얦 溪 定 通 9 <u>[1</u> 衅 用い # 定

+

業者の算定自己負担額の合計額

緷 定 类 偨 併 庚 9 前年』 庚 9 蔨 裕 쏊 冥 演 $\overline{\parallel}$ # 羰 茶 (1) \sim 9 維 7 > 対象額 () 定 类 偨 併 庚 9 害

度に ないて 算 定 黙 浬 徭 Ω 籴 徭 ω 点 9 黙 定 Z, 痼 田 N 7 \mathcal{N} 越 $\Box \triangleright$ F7 Ħ ΠŢ 屈 FT 黙 定 4 \mathcal{N} 控 深 \subset

 \forall 鄃 4 額 に満た ない額に 账 烮 痼 裕 鼯 冥 闽 # 羰 華 9 禦 定 \square 負 世 盤 R 加 Nr 7 繈 (同項の

+支援機関の支援業務に係る費用の額

黙

定

 $\widetilde{1}$

 \mathcal{F}

5

緷

定

した

交付付

金

9

額が

零

 \cap

2,4

 \mathcal{N}

郝

 $\Box \triangleright$

<u>:</u>

 $\widetilde{\mathcal{H}}$

秀

 \mathcal{C}

4

。 。 …

9

·計額

併

ک 0) 告 示 は、 公 布 \mathcal{O} 日 カゝ 5 施 行 し、 平成二十 兀 年 九 月 に · 行 う 番 号 単 価 \mathcal{O} 算 定 カゝ 5 適 用 す る。

1

附

則

禅

定

类

黎年

庚

9

前年度

の前年

庚

崮

不足足

額)

2 成二十四 平成二 年 + 度 兀 0) 年 前 九 年 月 度残余額とする。 に · 行 う 番 号 単 価 \mathcal{O} 算 定に 用 ۲, る 算定 対象 年 度 \mathcal{O} 前 年 度 \mathcal{O} 前 年 度 過 不 足 額

は、

平